

令和6年度 第1回 湖東中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年4月30日（火） 13時20分から15時00分まで
- 2 開催場所 湖東中学校 2階 会議室
- 3 出席委員 中村 規子、古谷 幸美、桔川 増雄、古橋 豊、野嶋 清嗣、寺田 佐千代、
中村 勝信、村上 久美子、島野 知厚、古橋 雅孝
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 水野 貫一（校長）、瀧下 早苗（教頭）、松野 大樹（生徒指導主事）、
杉山 智章（CS担当）、伊藤 康恵（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 伊藤 康恵
- 9 議長の選出
議長の選出について、司会の瀧下教頭から桔川会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 10 協議事項
 - （1）令和6年度 学校運営の基本方針について
 - （2）いじめの基本方針について
 - （3）令和6年度の目標
 - （4）夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 11 会議記録
司会から、委員総数 10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度 学校運営の基本方針について
議長の指示により、水野校長から、別紙資料に基づき令和6年度 学校運営の基本方針についての説明があった。
委員からは、以下の発言があった。

- ・ グランドデザイン「みんなで幸せになる」が重要。(桔川会長)
- ・ 職員心得「お金をいただいて仕事をしているというプロ意識を忘れない」は素晴らしい考えだと思う。(野嶋委員)
- ・ 先生達はいじめ問題等の対応が大変→保護者側も先生と一緒に子供のことを勉強し、子供と一緒に先生を思わなくてはならないと思う。(寺田委員)
- ・ コロナ禍を経てのしばらくの間の過程を慎重にみていく必要があると感じる。(中村勝信委員)
- ・ 少子化の中、自治会やPTAは魅力を発信していくことも大事ではないか。(桔川会長)

意見交換の後、全員異議なくこれを承認した。

(2) いじめの基本方針について

議長の指示により、松野生徒指導主事から、別映像資料に基づき令和6年度 いじめの基本方針についての説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ (いじめをうけた生徒・いじめをした側の生徒からの聞き取り後互いの理解を促し、それを保護者に伝えることについて) 家庭の倫理観が違うため、学校から話を伝えたとしても理解が難しいのではないか？(古橋豊委員)→理解を得られるよう丁寧な説明をしている。(松野生徒指導主事)
- ・ いじめをした生徒・された生徒のみで話し合う機会はあるのか？(古谷委員)→教員を含め、顔を合わせて話す場を作ることはできるが、子供同士のみでの話し合いはしていない。(松野生徒指導主事)
- ・ いじめがその後が続いていかないための初期対応が大事だと思う。(桔川会長)

意見交換の後、全員異議なくこれを確認した。

(3) 令和6年度の目標

議長の指示により、令和6年度の目標について話し合われた。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ 道徳の授業参観をすることで今の子供たちが、いじめについてどうとらえているか・考えているか等を知りたい。(寺田委員)
- ・ 自転車マナーが良くない。(寺田委員)

上記の意見を踏まえ、今年度目標は「今日的に求められる道徳教育の追及」に決定した。

(4) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、瀧下教頭から、別紙資料に基づき令和6年度 夢育やらまいか事業についての説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ 必ず役立てることを前提に一任します。(桔川会長)

意見交換の後、全員異議なくこれを承認した。

12 その他報告事項

- ・ P T A会計監査役員として、運営委員より、村上委員・古谷委員が選出された。
- ・ 瀧下教頭から次回開催についての案内があった。
- ・ 牧野主事より、令和6年度 学校運営協議会自己評価についての説明があった。
- ・ 次回の議長について、桔川会長から寺田委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。